

2016年
8月中国四国農政局
愛媛県拠点

なす

News Letter

愛媛ブランド期待のニューフェイス「愛媛あかね和牛」
～黒毛和牛で脂肪を抑えた健康的な旨さ！～

黒毛和牛は、松阪牛や神戸牛などに代表される「霜降り肉」が人気を集めていますが、「こってり」が苦手な方も多いのではないのでしょうか。

愛媛県は、近年の健康志向の高まりや消費者の霜降りから赤身・うまみへの嗜好の変化を受けて、脂肪を抑えた赤身志向のブランド牛「愛媛あかね和牛」を開発しました。

肉質・栄養成分の特長として、一般的な黒毛和種に比べ、脂肪分は約15%低く、うまみ成分であるグルタミン酸を約2.5倍多く含むことが挙げられます。



飼育管理風景

「愛媛あかね和牛」の名称は、赤身と脂身の絶妙な肉色と日本の夕焼百選に選ばれた瀬戸内のあかね色の夕焼けにちなんで命名されましたが、夕焼け空のようにやさしく柔らかなうまみは既存のブランド牛にはない特別感を感じていただけることでしょう。

平成27年11月に一般販売が開始され、新しいジャンルの牛肉として、イタリアンやフレンチなど、女性やシニアに人気のある「和牛」として、人気の高まりが期待されています。



「愛媛あかね和牛」サーロインステーキ

「媛っこ地鶏」「愛媛甘とろ豚」に続く畜産ブランドとして、県が牛肉の研究開発に取り組み始めたのは平成23年。県畜産研究センター（西予市）で、鹿児島県から導入した黒毛和牛を繁殖させ、飼育方法の研究や食味検査を重ねてきました。餌には愛媛らしく県産かんきつと植物由来のアマニ油[※]を与え、4年の歳月を費やし、赤身と脂肪のバランスが良く、柔らかくて美味しい、そしてヘルシーな和牛肉が誕生しました。

県ブランド戦略課によると、かんきつには牛の体内でビタミンAに変わるβクリプトキサンチンが多く含まれ、牛のビタミン不足を補い、健康に育つと言います。現在、県内で4戸の生産者がマニュアルに従い「愛媛あかね和牛」を育てていますが、27か月以内での出荷が可能で、通常の和牛より肥育期間が短く、餌代等のコスト削減にも繋がるとのこと。



温暖な気候で育つ県産かんきつ

※アマニ油：「亜麻」という植物の種子から抽出された油で、必須脂肪酸であるα-リノレン酸やリノール酸を豊富に含み、最近「食べる美容液」と言われ注目されています。

新規就農者の育成と農地確保で連携 ～ J A えひめ中央とえひめ農林漁業振興機構協定～

J A えひめ中央（福島代表理事理事長）と、（公財）えひめ農林漁業振興機構（三好理事長）は8月8日、農地確保や技術研修などを連携して行う協定を締結しました。

両者は連携して耕作放棄地等の農地を確保し、同 J A が再生整備・優良柑橘品種への改植等を行ったうえで、新規就農者に斡旋・提供するなどスムーズな就農をサポートします。

同機構は技術研修を希望する新規就農希望者に対し、同 J A が運営する新規就農研修センターを紹介・斡旋して新規就農者の確保を支援するとともに、青年就農給付金制度等の支援措置の周知を行います。

また、両者は協力して農地中間管理事業を活用し、担い手への農地集積を推進することとしています。



協定書を掲げる協定締結者と立会人、研修生

松山市の同 J A で開催された締結式で福島理事長は「担い手の育成・確保は J A で喫緊の課題であり、協定締結を機に更なる受入体制の充実化が図られる。関係機関と連携し、明るい地域農業の未来へ向け取組を進めたい」とあいさつ。

三好理事長は「協定は手始めであり、今後関係を深化させ、就農だけでなく、就農後も様々な支援をしていきたい」と話されていました。

今後もこのような協定による連携が更に広がり、新規就農者と担い手の確保、荒廃農地の再生、農地集積が促進されることが期待されます。



就農準備圃場(柑橘園地)

インフォメーション 「農村振興局フェイスブック」が開設されました

農林水産省農村振興局では、平成28年7月22日から、農林水産省公式SNSとして「農村振興局 Facebook」を開設しています。Facebookでは、農村振興局関連の施策の紹介（交付金や制度等に関する情報）や、全国各地の取組事例や地域のイベント情報など、現場での活動推進の参考にしていただけるような多様な情報を幅広く発信しています。

以下の農村振興局FacebookページURLからご覧になれます。

<http://www.facebook.com/nouson.maff/> （「農村振興局フェイスブック」で検索）

情報収集や他地域との交流の場、また、皆様の活動等の発信の場として、是非ご活用ください。

編集：中国四国農政局 愛媛県拠点

〒790-8519 松山市宮田町188番地 松山地方合同庁舎

TEL (089)932-1177 FAX(089)932-1872 <農政局HP><http://www.maff.go.jp/chushi/>

◆各種メールマガジンを配信中(登録はこちらから) <http://www.maff.go.jp/chushi/mailm/index.html>